

商品説明会

メディックメディア医師国試模試

MEDIC MEDIA practice exam for National Doctor's Exam

2020年9月12日

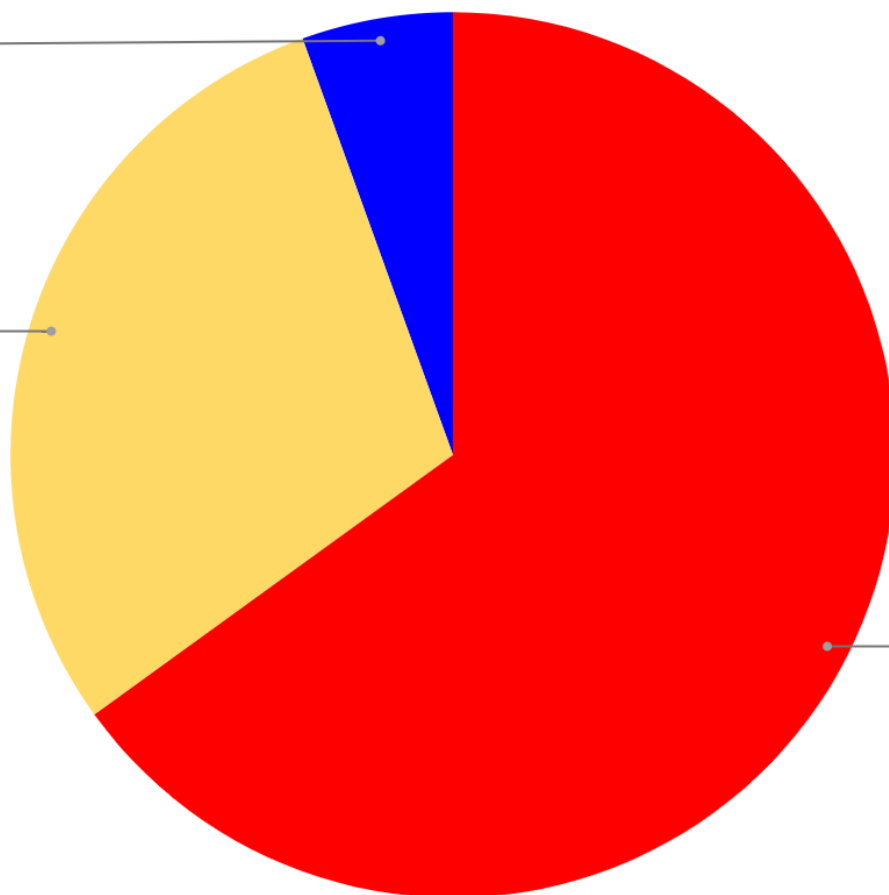
メディックメディア 営業部

115回受験生の検討状況

メディックメディア模試を
受験したいと思いますか？

受験したいと思わない
5.5%

まだわからない
29.4%



受験したい : 65.0%

まだわからない : 29.4%

受験したいと思わない : 5.5%

受験したい
65.0%

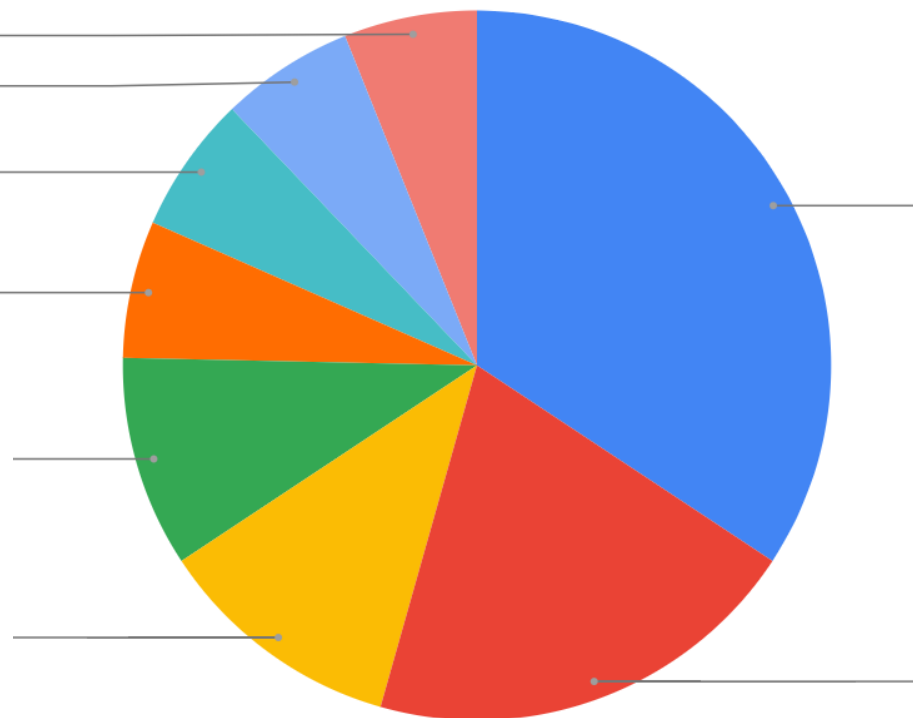
115回受験生の検討状況

メディックメディア模試を
受験したいと思った理由を教えてください

復習機能が充実しているから
6.1%
難易度がちょうどいいと聞いているから
6.1%
周りの人にすすめられたから
6.3%
先輩にすすめられたから
6.3%

WEBで解答を提出できるから
9.8%

WEBで解答、解説が見れるから
11.3%

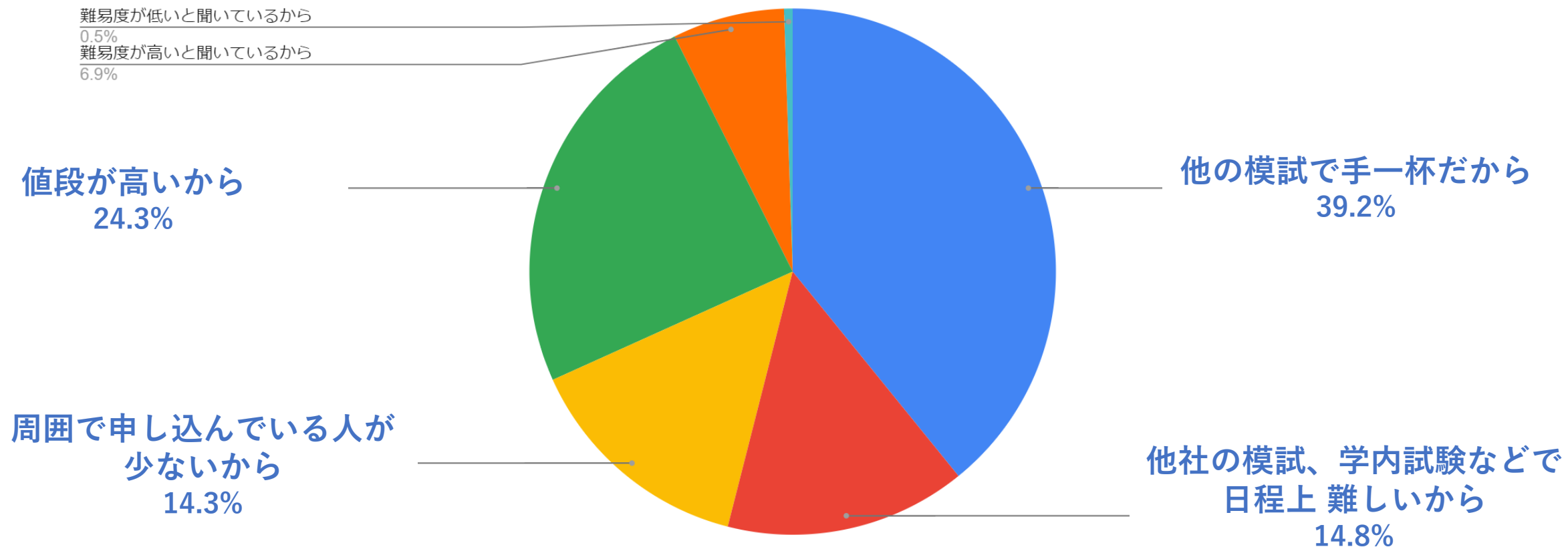


なるべく多くの問題を解きたいから
34.3%

QBオンライン、イヤーノート、病気がみえるとリンクしているから
20.1%

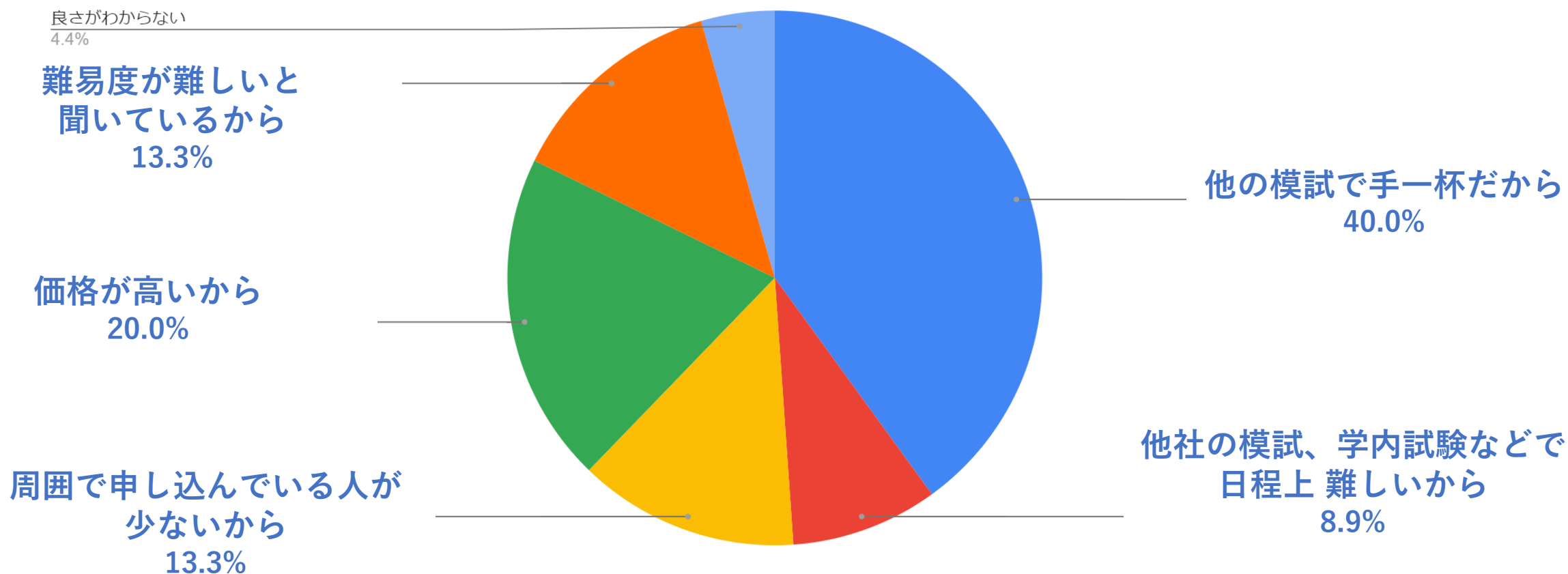
115回受験生の検討状況

メディックメディア模試を
受験するか迷っている理由を教えてください



115回受験生の検討状況

メディックメディア模試を 受験したいと思わない理由を教えてください



- **すでに受験を決めている方**
→ **メディックメディア模試を使い込んでほしい！**
- **受験を迷っている方**
→ **メディックメディア模試の特長を知ってほしい！**
- **受験しないけど見ている方**
→ **直前期の学習スタイルの参考に！**



メディックメディア模試の概要

受験対象者	第115回国試を受験される方
受験料	定価 9,000円（税込）※申込人数による割引制度あり
問題数	400問（必修100問／一般100問／臨床200問）
試験期間	2020年11月7日～（実施時期・終了時期は学校によって異なります）
試験時間	2日間（※第114回国試に準ずる）
出題内容	平成30年版医師国家試験出題基準に準ずる項目
受験形式 （いずれか1つ）	①解答を記したマークシートを返送
	②WEB上で解答を入力して提出

目次

1. 先輩の声、メディックメディア模試の特長
2. 模試申込者 限定特典のご案内

目次

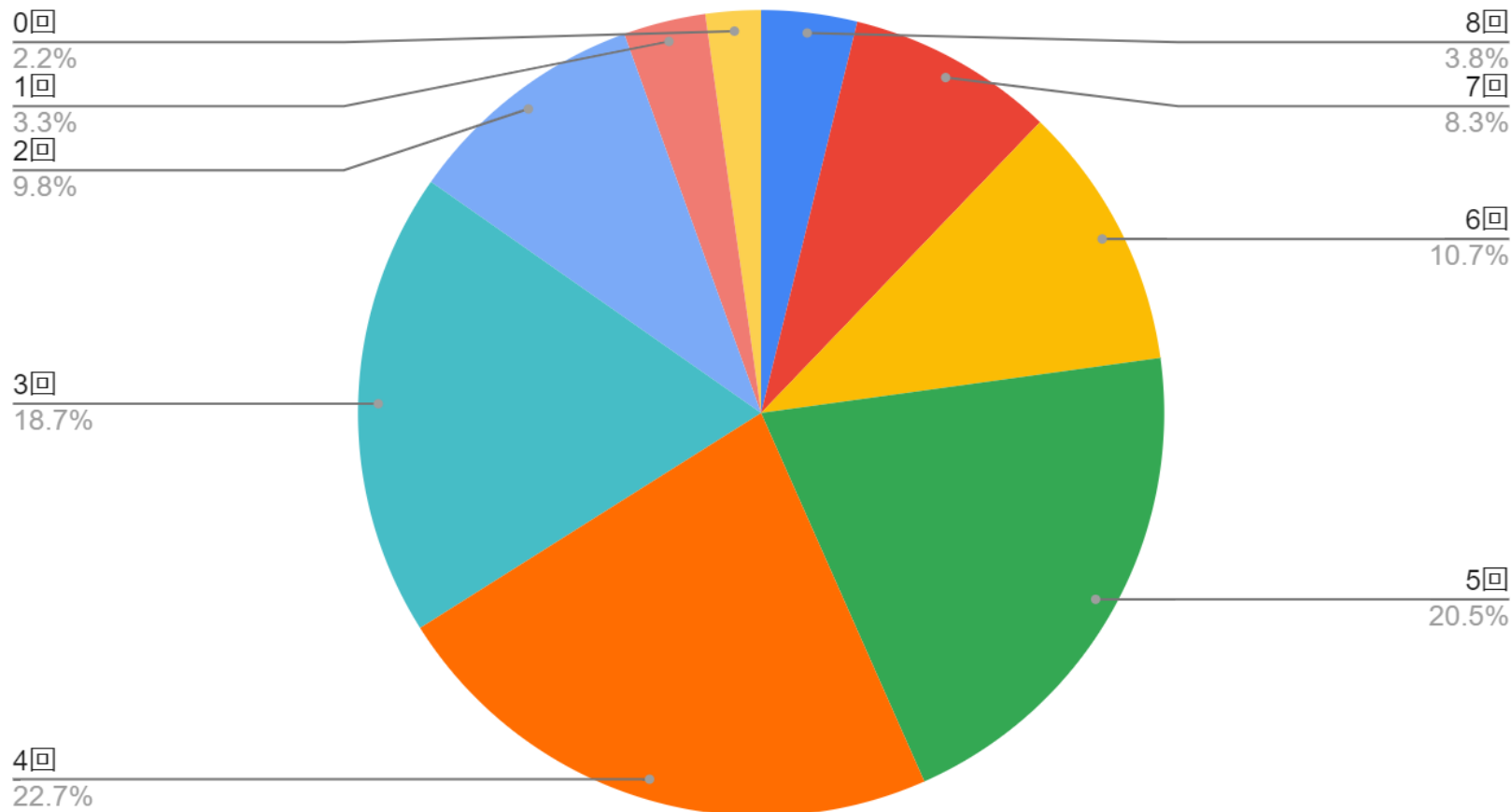
1. 先輩の声、メディックメディア模試の特長

2. 模試申込者 限定特典のご案内

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. 模試を何回受験した？

全大学



✓ 平均で4.25回

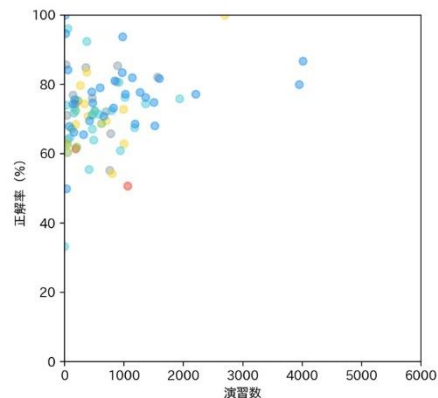
POINT

直前期の模試の
受験者が多い

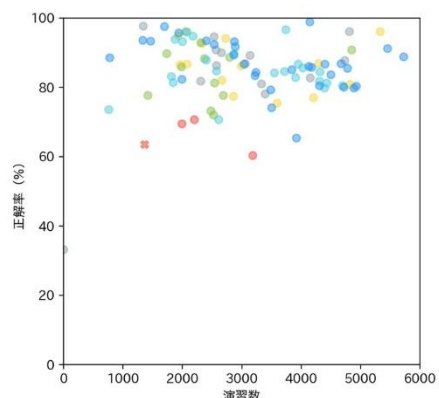
(~11月と2倍近く差がある)

直前期の学習

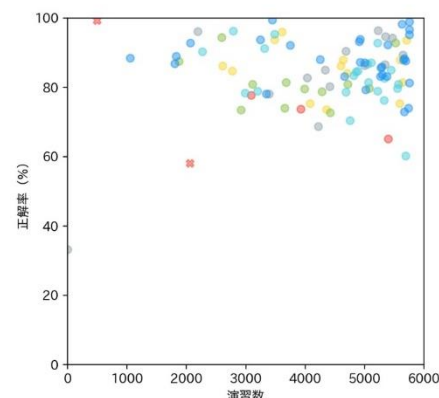
5年生7月



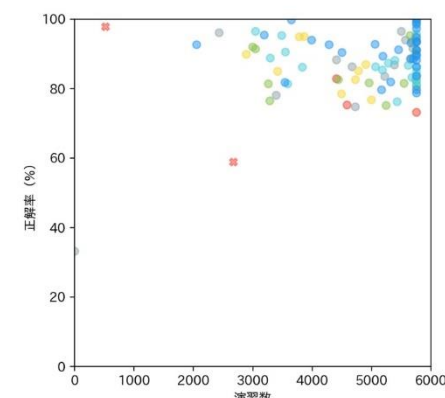
6年生4月



6年生10月



国試当日



※114回国試で平均得点率が一番高かったA大学を分析

4～10月は「問題演習を進める」



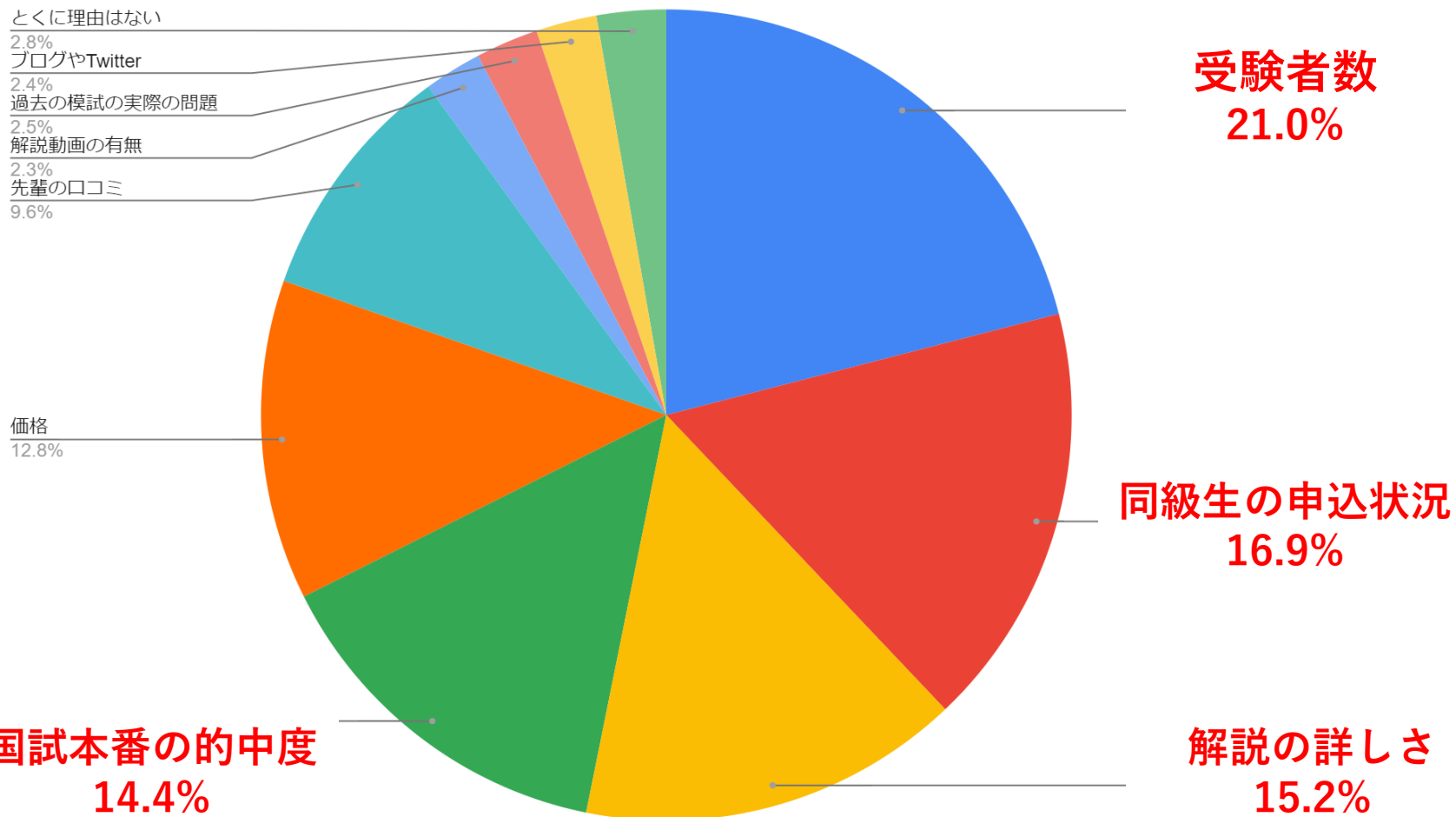
11～2月は「正答率を高める」



国試と同難易度のメディックメディア模試で弱点を確認し、
国試前のOutputの総仕上げ

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. 模試を選ぶ際に参考にすることは？



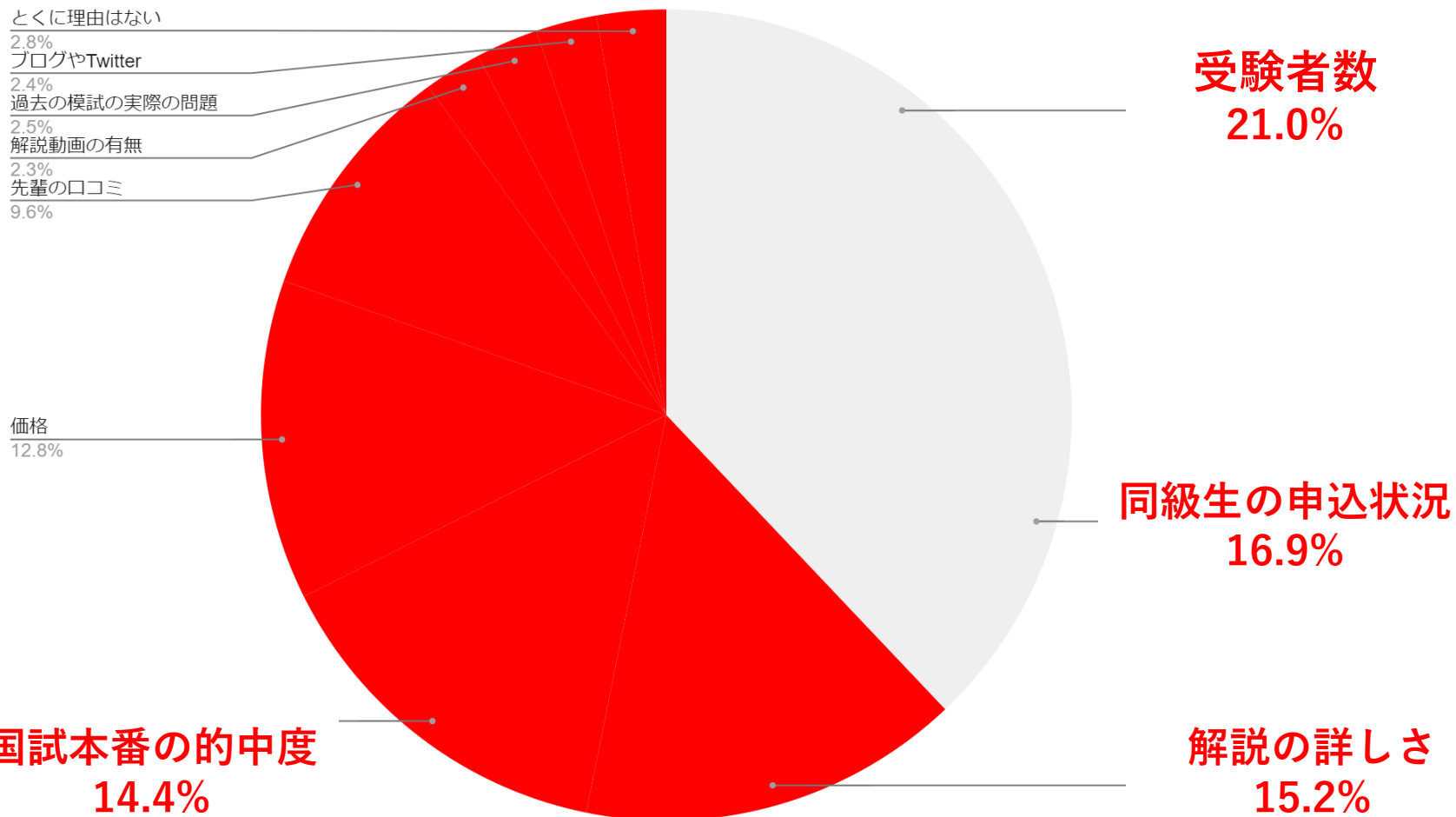
- ✓ 受験者数
- ✓ 申込状況
- ✓ 解説の詳しさ

POINT

「受験者数」以外の
回答が約62%

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. 模試を選ぶ際に参考にすることは？



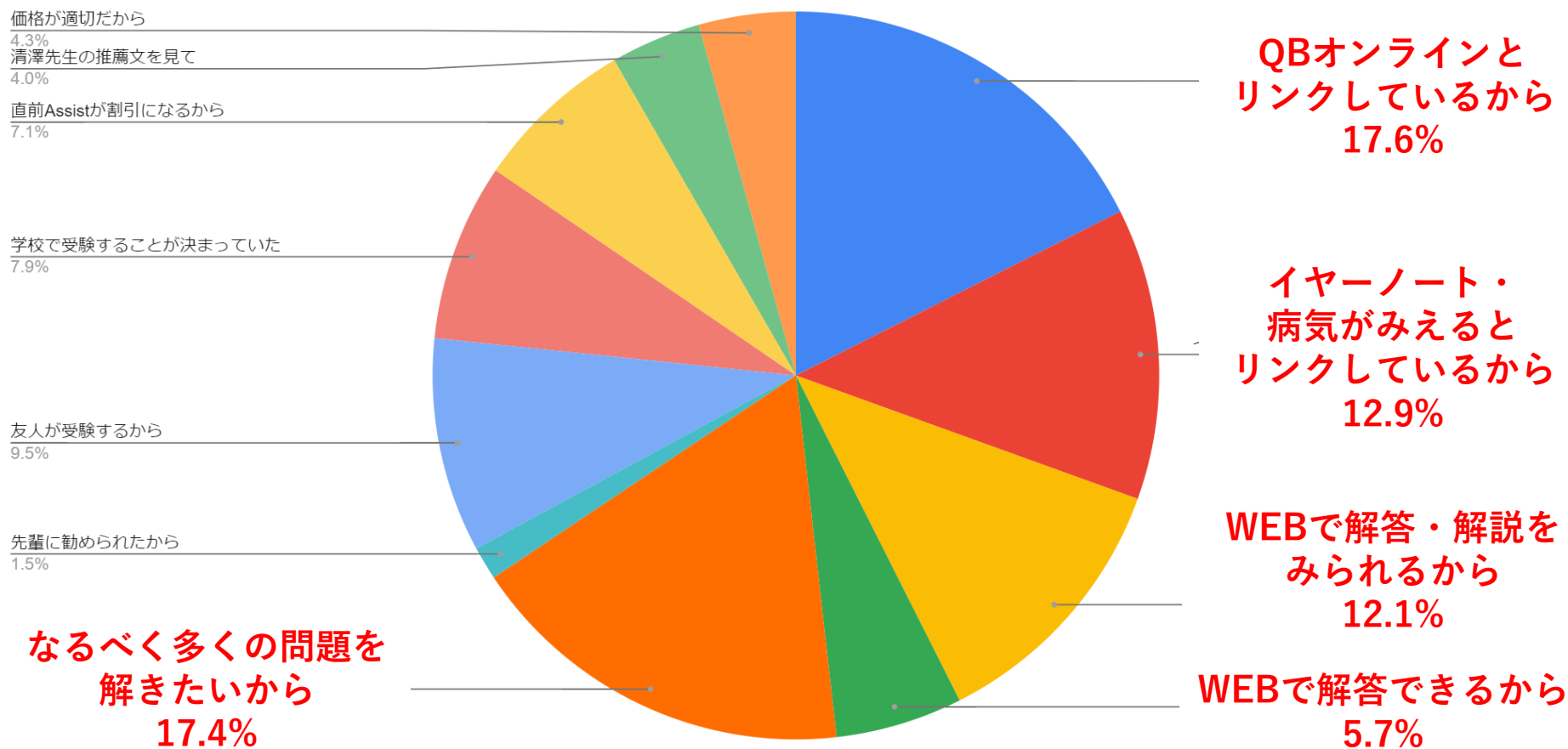
- ✓ 受験者数
- ✓ 申込状況
- ✓ 解説の詳しさ

POINT

「受験者数」以外の
回答が約62%

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. メディックメディア模試をなぜ選んだ？



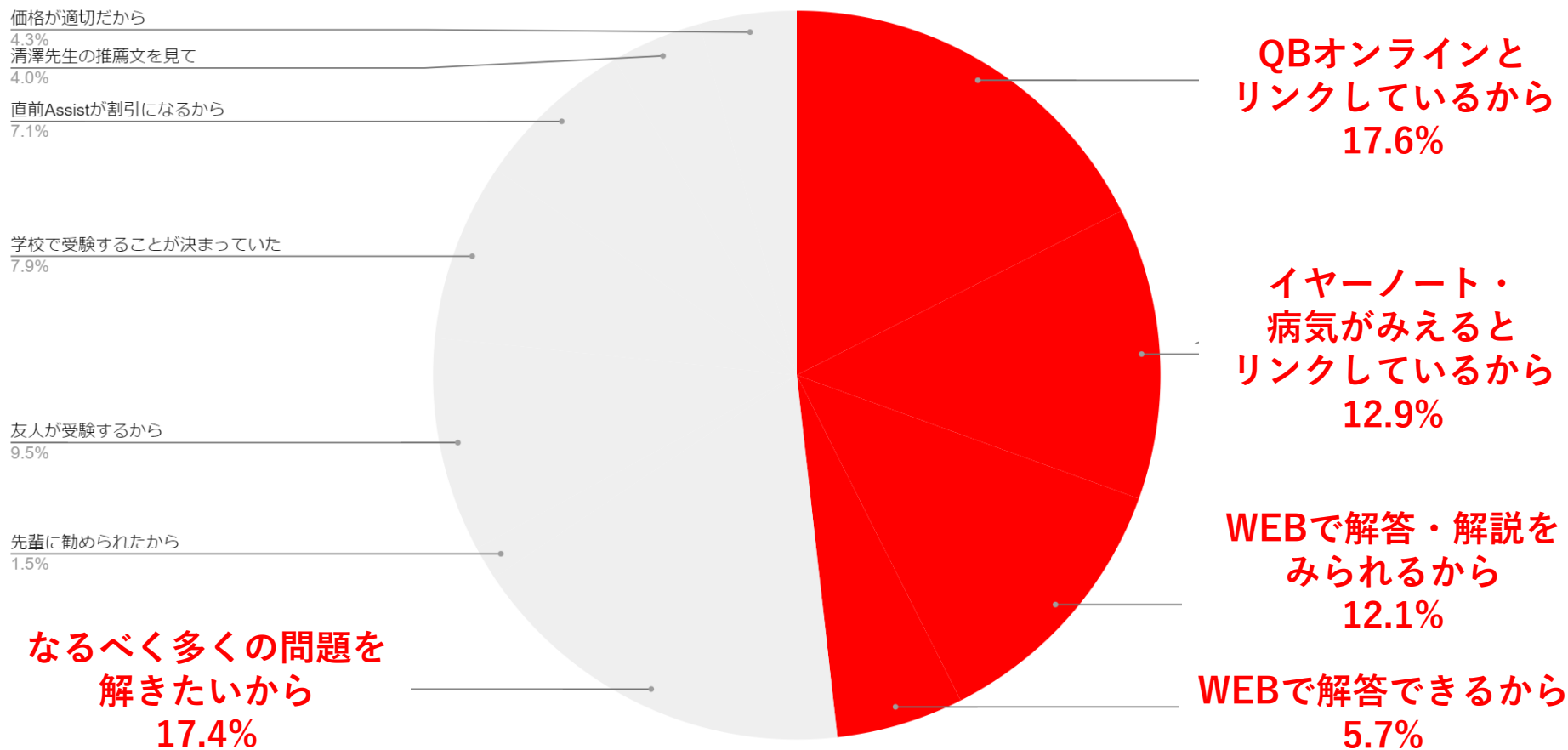
- ✓ QBオンラインとリンク
- ✓ YNとリンク
- ✓ WEB解説

POINT

「内容・機能」
の回答が約50%

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. メディックメディア模試をなぜ選んだ？



- ✓ QBオンラインとリンク
- ✓ YNとリンク
- ✓ WEB解説

POINT

「内容・機能」
の回答が約50%

WEB復習機能の特長

WEB機能の他社比較

	メディックメディア	他社A	他社B
成績閲覧	○	○	○
WEB解答受付	○	○	○
問題検索	○	○	○
解説動画	○	○	○
過去問へのリンク	○	×	×
解説閲覧	○	×	×
問題解きなおし	○	×	×

(※2020年7月1日時点、メディックメディア調べ)

- 1) 解答・解説を確認したり、問題を解きなおしたりできる
- 2) 充実した検索機能で必要な問題のみを解きなおすことができる
- 3) ワンタッチで関連問題（QBオンライン）に飛ぶことができる

実際の画面を
ご覧ください

WEB復習機能の特長(成績ページ)

総合判定		
必修問題	一般・臨床問題	禁忌肢選択数
26点/100点	45点/300点	4問/14問

総合成績	A問題 (各論)	B問題 (必修)	C問題 (総論)	D問題 (各論)	E問題 (必修)	F問題 (総論)
------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

		総合	必修	一般・臨床		
				合計	一般	臨床
あなたの得点		71/400	26/100	45/300	15/99	30/201
あなたの得点率		17.8%	26.0%	15.0%	15.2%	14.9%
全国	順位	4/22	4/22	4/22	4/22	4/22
	偏差値	47.7	48.4	47.4	47.6	47.4
	平均点	90.2/400	29.8/100	60.4/300	19.4/99	41.0/201
校内	順位	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2
	偏差値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	平均点	35.5/400	13.0/100	22.5/300	7.5/99	15.0/201

得点率分布	▼
-------	---

正答率の高い問題の成績	▼
-------------	---

禁忌肢一覧	▼
-------	---

分野別成績(グラフ)	▼
------------	---

分野別成績(表)	▼
----------	---

問題番号	分野	問題種別	出題内容	正答	あなたの解答	全国正答率	校内正答率	禁忌肢
A-1	呼吸器	一般	アスベスト関連疾患の知識	d	b	13.6%	0.0%	
A-2	肝・胆・膵	一般	膵神経内分泌腫瘍の特徴	b	d	9.1%	0.0%	

禁忌肢一覧				
問題番号	禁忌肢選択率	禁忌肢	正答	あなたの解答
A-17	0.0%	d	c	b
A-35	0.0%	d	e	e
B-4	0.0%	d	c	a
B-24	72.7%	d	c	d



	消化管	肝・胆・膵	循環器	代謝・内分泌	腎	免疫・膠原病	血液
あなたの得点	6/19	1/16	3/26	2/16	3/8	2/13	3/11
あなたの得点率	31.6%	6.2%	11.5%	12.5%	37.5%	15.4%	27.3%
全国	順位	19/22	4/22	14/22	4/22	4/22	4/22
	偏差値	47.1	49.1	46.1	47.2	51.8	49.6
	平均点	7.3/19	1.3/16	5.5/26	2.9/16	2.7/8	2.1/13
校内	順位	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2
	偏差値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
	平均点	3.0/19	0.5/16	1.5/26	1.0/16	1.5/8	1.5/11

問題番号をクリックすれば、そのまま模試の問題をWEB上で解きなおすことが可能

自分が踏んでしまった禁忌肢が一目でわかるほか、問題番号をクリックすればそのまま解きなおすことが可能

分野別の成績グラフや、各科の自分の得点や全国/学年の平均点などをすぐに確認することができる

WEB復習機能の特長(復習ページ)

問題検索

問題文 (例: 敗血症) ☐ AND ☐ OR

検索対象 ☐ 問題文 ☐ 選択肢 ☐ 解説

模試の結果 ☐ ☐

復習の結果 ☐ ☐ 未演習

ブロック A問題 B問題 C問題 **D問題** E問題 F問題

分野 ☐ すべて選択 ☐ すべて解除

消化管	肝・胆・膵	循環器	代謝・内分泌	腎	免疫・膠原病
血液	感染症	呼吸器	神経	中毒	救急
麻酔科	眼科	耳鼻咽喉科	整形外科	精神科	皮膚科
泌尿器科	放射線科	小児科	産科	婦人科	乳腺外科
老年医学	公衆衛生	医学総論			

禁忌肢 ☐ あり ☐ なし

ブックマーク ☐ あり ☐ なし

正答率 0% ~ 70%

検索

フリーワードでの検索が可能のほか、検索対象を「問題文」や「選択肢」「解説」などに絞り込み可能

模試の受験時の結果/復習時の結果などで絞り込みができる

ブロックや分野ごと、禁忌肢の問題の有無や正答率などの条件でも絞り込みができる。

「本番で正解したけど自信がなかった問題」や、「復習したけど後で見直したい問題」などをブックマークしておくことで、絞り込みすることができる。

WEB復習機能の特長(復習ページ)

問題番号 ▲	問題文	全国 正答率 ▲	受験時 解答	復習時 解答	復習日 ▼	ブック マーク	禁忌肢
D-26	30歳の女性。右膝関節の疼痛を主訴に…	13.6%	✕	—			
D-29	35歳の女性。のどの痛みを主訴に来院…	0.0%	✕	○	2020/09/12	🔖	
D-31	7歳の女兒。入学時の学校心臓検診で心…	0.0%	✕	—			
D-32	24歳の女性。不安で外出ができないこ…	0.0%	✕	—			

復習中 22 / 56

問題一覧

D-29

🔖 ブックマーク

35歳の女性。のどの痛みを主訴に来院した。10日前、鼻汁と38℃台の発熱で自宅近くの診療所を受診し、処方された感冒薬で症状は改善した。7日前から嚥下すると左前頸部に痛みが走るようになった。3日前から右前頸部の痛みが出現したため受診した。10日間で体重が4kg減少している。身長153cm、体重45kg。脈拍120/分、整。血圧110/66mmHg。手指の振戦と手掌の発汗とを認める。瞼裂開大はない。甲状腺は軽度に腫大し、非常に硬く可動性不良である。甲状腺右葉に強い圧痛を認める。血液所見：赤血球400万、Hb 13.4g/dL、Ht 41%、白血球7,300、血小板17.1万。血液生化学所見：TSH 0.03μU/mL（基準0.2～4.0）、FT₄ 6.6ng/dL（基準0.8～2.2）。CRP 8.1mg/dL。後日届いた抗TSH受容体抗体は陰性であった。初診時の頸部超音波検査で圧痛部に一致した地図状不整形の低エコー域を認める。

治療薬として最も適切なのはどれか。

a 抗菌薬

b 無機ヨード

c 抗甲状腺薬

d 抗ウイルス薬

e 副腎皮質ステロイド

検索して表示した問題の問題番号をクリックすることで、
実際の問題をWEB上で演習しなおすことができる

WEB復習機能の特長(復習ページ)

主要所見

特徴的な病歴と所見を呈する甲状腺中毒症

KEYWORD

- ①10日前鼻汁と発熱（→先行感染とも解釈可能）
- ②7日前左前頸部，3日前右前頸部の嚥下時痛（→移動性の疼痛）
- ③体重減少，頻脈，手指振戦，発汗亢進（→甲状腺中毒症のデータと合致）
- ④瞼裂開大なし（→眼症を伴わないBasedow病？）
- ⑤非常に硬く，可動性不良で，強い圧痛を伴う甲状腺腫（→Basedow病の所見とは大きく異なる）
- ⑥TRAb陰性，不整形の地図状低エコー域，CRP↑（→これもBasedow病と異なる）

解法の要点

先行感染，移動性の強い圧痛，硬い甲状腺腫，甲状腺中毒症というキーワードが並んだら，亜急性甲状腺炎を第一に疑う。（y-D46）（👉代222）

診断

亜急性甲状腺炎

選択肢解説

- × a 急性化膿性甲状腺炎ではないので，無効である。
- × b 無機ヨードは甲状腺機能亢進症の治療薬である。亜急性甲状腺炎では濾胞細胞はすでに炎症で破壊されているので，甲状腺ホルモン放出を抑える薬剤は無効である。
- × c bと同様に甲状腺機能亢進症の治療薬であり，破壊性甲状腺炎に対しては無効であるのみならず，甲状腺ホルモン合成能の回復を阻害するため有害である。
- × d 非特異的ウイルス感染症と考えられてはいるが，有効性の証明はなく，保険適用もない。
- e 速やかな疼痛の軽減と炎症の消退を期待して用いられる。数週間で漸減中止する。

基本事項など

基本事項

- 破壊性甲状腺炎の代表は，ウイルス感染に続発する亜急性甲状腺炎と，自己免疫機序（橋本病）を背景とする無痛性甲状腺炎（それが出産後に起これば「出産後甲状腺炎」）の2つである。（y-D48）（👉代224）

関連問題

[110A44](#), [110D32](#), [109D45](#), [108I70](#)

臨床的意義

臨床現場では「甲状腺機能亢進症」と「甲状腺中毒症」がよく混同されるが，あくまで「甲状腺中毒症」（血中甲状腺ホルモンが高値となる病態全体）＝「甲状腺機能亢進症」（甲状腺ホルモンの合成過剰）＋「破壊性甲状腺炎」（濾胞破壊によるホルモン漏出，合成能は低下）という包含・背反関係にあることに常に立ち返るべきである。亜急性甲状腺炎が甲状腺機能亢進症に属すると誤解して抗甲状腺薬を用いてはならない。

関連問題の問題番号をクリックすると、
QBオンラインで過去問題をそのまま
演習できる

（QBオンラインをご使用の方に限定されるサービスです）



＜ 問題一覧

演習中 1 / 1 問目

109D45



基準値一覧

32歳の女性。甲状腺の検査を希望して来院した。5カ月前に第2子を出産した。前に受けた検査で抗甲状腺ペルオキシダーゼ（TPO）抗体強陽性であったため，期間中にも定期的に甲状腺ホルモン検査を受けていたが，これまでに異常を指摘したことはなく自覚症状もない。体温36.7℃。脈拍84/分，整。血圧126/86mmHg。瞼結膜と眼球結膜とに異常を認めない。びまん性のやや硬い甲状腺腫を触れることはない。胸腹部に異常を認めない。尿所見：蛋白（－），糖（±），ケトン体（－）。血液所見：赤血球420万，Hb 12.3g/dL，Ht 40%，白血球6,700，血小板10.4mg/dL，血糖146mg/dL，HbA1c 5.4%（基準4.6～6.2），総コレステロール170mg/dL，トリグリセリド90mg/dL，Na 137mEq/L，K 4.3mEq/L，Cl 102mEq/L，TSH 0.02μU/mL未満（基準0.4～4.0），FT₄ 2.0ng/dL（基準0.8～1.8）。CRP 0.3mg/dL未満。

この時点での方針として正しいのはどれか。

- a 抗甲状腺薬を投与する。
- b 甲状腺全摘術を行う。
- c 放射性ヨウ素内用療法を行う。
- d 副腎皮質ステロイドを投与する。
- e 2～4週後に甲状腺機能を再検する。

紙の解説書の内容をオンライン上で読むことができるほか、
QBオンラインと同形式なので使い慣れた画面で復習しやすい。

解説書の特長

解法の要点

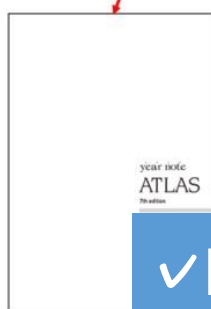
無症候性肉眼的血尿と喫煙歴から尿路上皮癌を疑い、尿細胞診と膀胱鏡所見から、膀胱癌と診断する。乳頭状であることから**非筋層浸潤癌である可能性が高い**

診断

膀胱癌

(E128 (2019), E130 (2020)) (E40) (RBm-W44) (腎264)

(E128 (2019), E130 (2020)) (E40) (RBm-W44) (腎264)



✓関連書籍とリンク

110A35

65歳の男性。血尿を主訴に来院した。3カ月前から時々血尿を自覚していたが、自然に消失したため医療機関を受診していなかった。2日前から血尿が持続するため受診した。喫煙は20本/日を45年間。飲酒はビール350mL/日を20年間。身長165cm、体重90kg。血圧160/100mmHg。尿沈渣に赤血球多数(1視野)、白血球5~10/1視野。尿細胞診はクラスV。膀胱内視鏡像を次に示す。腎臓も膀胱下で経尿道的膀胱腫瘍切除を行った。病理所見では尿路上皮癌pTaと上皮内癌とを認める。術後1カ月目に施行した尿細胞診でもクラスVであった。この患者の治療として適切なものはどれか。

a 膀胱全摘術

× a 尿路上皮癌以外の転移のない膀胱浸潤性膀胱癌の疑い。
× b 転移性膀胱癌に対して疼痛コントロール目的で。
× c 膀胱癌に発生した癌や尿管管癌に対して行うして適切なことは少ない。
× d 膀胱・尿管内癌 (CIS) の標準治療である。
○ e 有茎性乳頭状膀胱腫瘍であり、非筋層浸潤性膀胱癌である。

●膀胱癌や膀胱結膜異常を認めた場合、まずは経尿道的膀胱鏡検査を行う必要がある。その上で基本的な治療法を選択する。
①非筋層浸潤性膀胱癌→経尿道的切除術 (TUR-B)
②筋層浸潤性膀胱癌→根治的膀胱摘除術 (＝膀胱全摘術)
③膀胱上皮内癌 (CIS) →BCGの膀胱内注入療法となる。筋層浸潤性膀胱癌の特徴は空間的・時間的多発性である。膀胱癌は膀胱内再発と膀胱外転移の両方がある。膀胱内再発は膀胱鏡検査で再発を確認し、膀胱内注入療法を行うことも多い。

113A27, 110A35, 109D39, 109D40

✓関連問題とリンク

KEY WORD

- ①29歳の女性 (→女性特有の疾患?)
- ②約3週間持続する胸焼け、頭痛、吐き気 (→胃炎・胃潰瘍、ケトアシドーシス、脳圧亢進など)
- ③神経学的異常なし (→重症感との乖離)
- ④血中hCG 22,003mIU/mL (→胚細胞腫瘍、妊娠)

解法の要点

本症例は増悪する胸焼け、頭痛、吐き気がありながらなかなか診断に至らず、入院後に初めてhCGが測定された。ここで遅ればせながら妊娠に気付くことが求められる。妊娠の疑い

診断

× a, b, d, e 妊娠の可能性に思い至ることができれば優先順位は低い。

解説

○ c 正常あるいは異常妊娠を疑い、腹部の超音波検査を行う。 正解 c

基本事項

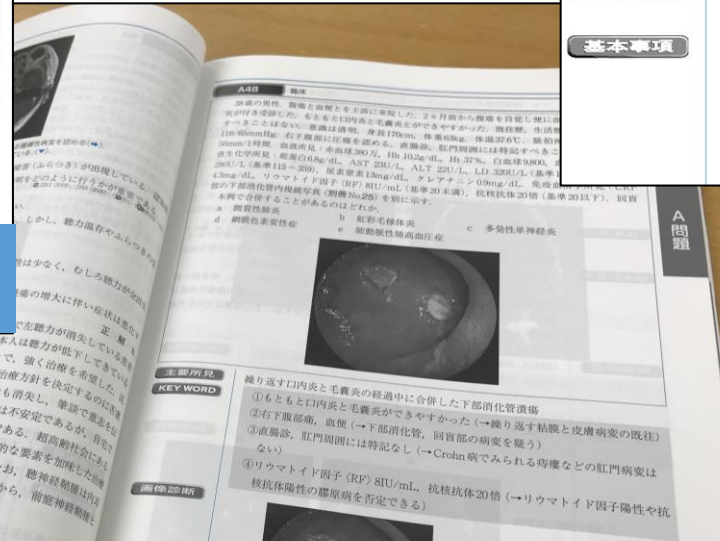
●血中あるいは尿中hCGの陽性は、胚細胞腫瘍や、胃や肺の異所性ホルモン産生腫瘍といった悪性疾患を暗示し、妊娠を排除する必要がある。hCGの陽性値は

日尿量が

いは50

は微弱な

✓QBと同形式で掲載



臨床的意義

この症例は次第に増悪する胸焼け、頭痛、吐き気がありながらなかなか診断に至らず、入院後に初めてhCGが測定されたと設定した。hCG値をみて、なんだ妊娠だったのかと思ひ至る学生が大部分だろうが、もし妊娠という鑑別診断がすっかり抜け落ちてしまっていたら、胚細胞腫瘍以外の診断には思ひ至らないかもしれない。これを産婦人科学の問題であると断って出題すれば容易な問題だが、他領域の問題に紛れて出題された場合はそう容易ではないだろう。そして現実の患者は、頭痛やめまいで産婦人科を受診してはくれないし、患者はそれ以外の病気を訴えてくる。このように、臨床的意義を掲載し、さあどれでしょう、と提示した。

✓臨床的意義を掲載

Dr.コウメイによる模試の問題解説動画を配信！

●Dr.コウメイって？

- ・「114回国試解説 動画」を担当
- ・研修医・医大生向けの書籍を執筆
- ・「コウメイ塾」で医師国家試験対策の勉強法を紹介
- ・2019年からメディックメディア模試の制作を担当

●1動画で多くの問題が解けるように構成

- ・2019年の動画では、輸液や心電図など解説書を読むだけではイメージしづらいテーマをピックアップ
- ・1動画につき1テーマ（5分程度）で解説

A-59 家族性地中海熱 診断、治療

22歳の男性。繰り返す発熱を主訴に来院した。1年前から1カ月に1回の頻度で38°Cを超える発熱があり、発作時には腹痛、胸背部痛および股関節痛を伴っていた。症状は3日ほどで自然に軽快するという。昨日より同様の発作症状を認めたため、原因精査を希望し受診した。既往歴、生活歴および家族歴に特記すべきことはない。意識は清明。心音に異常を認めない。呼吸音は胸膜摩擦音を聴取し、深吸気時に増強する胸痛を認める。腹部全体に圧痛を認める。両股関節に痛みを認めるが、皮疹は認めない。体温38.4°C。脈拍102/分、整。血圧110/80mmHg。呼吸数12/分。赤沈40mm/1時間。血液所見：赤血球450万、Hb 13.5g/dL、Ht 40%、白血球13,460、血小板30.2万。血液生化学所見：総蛋白7.2g/dL、IgG 1,500mg/dL（基準960～1,960）、AST 10U/L、ALT 8U/L、LD 210U/L（基準176～353）、ALP 230U/L（基準115～359）、尿素窒素11mg/dL、クレアチニン0.8mg/dL、尿酸6.3mg/dL。免疫血清学所見：プロカルシトニン0.02ng/mL（基準0.05未満）、CRP 5.4mg/L、リウマトイド因子（RF）5IU/mL（基準20未満）、抗核抗体陰性。診断後コルヒチンの予防内服を行うことで発作が消失した。



【医師国試模試2019】家族性地中海熱

限定公開

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. メディックメディア模試をなぜ受験しなかった？

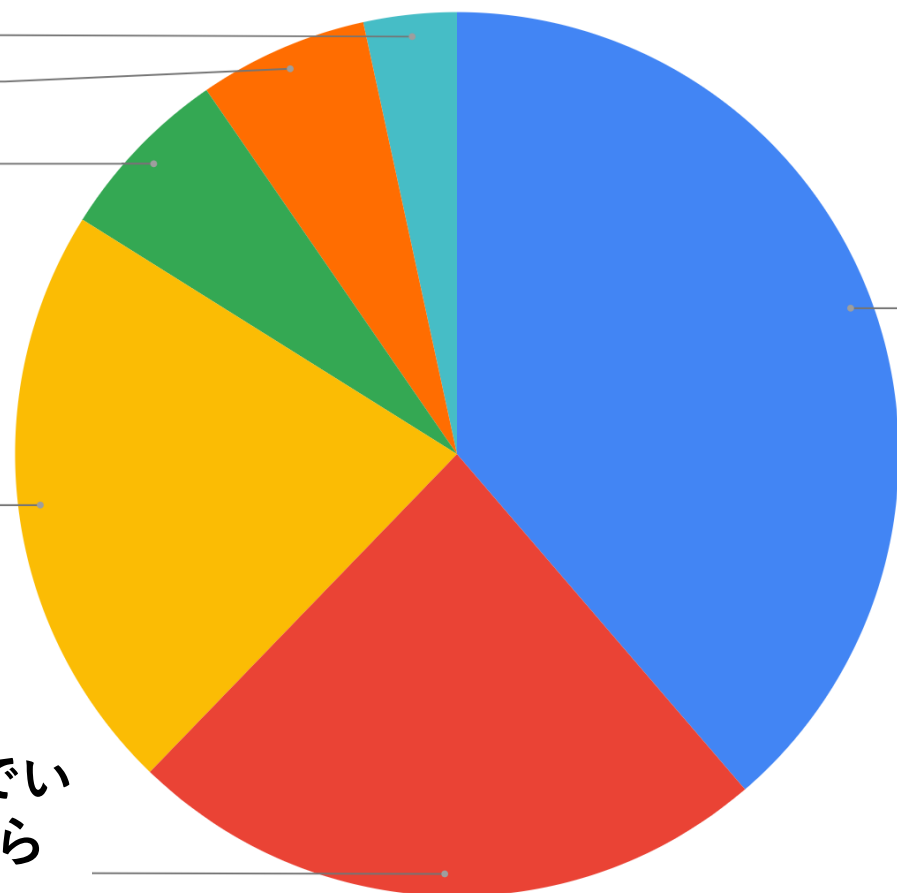
メディックメディア模試を知らなかった
3.4%

価格が高いから
6.2%

学内試験があり、日程上難しいから
6.5%

昨年度の模試
が難しいと聞
いているから
21.7%

周囲で申し込んでい
る人が少ないから
23.5%



他の模試で
手一杯だから
38.7%

- ✓ 他の模試で手一杯
- ✓ 周囲の申込が少ない
- ✓ 難易度が高いと聞いた

→2018年度（113回）の
難易度はどうだったのか

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. メディックメディア模試をなぜ受験しなかった？

メディックメディア模試を知らなかった

3.4%

価格が高いから

6.2%

学内試験があり、日程上難しいから

6.5%

昨年度の模試
が難しいと聞
いているから
21.7%

周囲で申し込んでい
る人が少ないから
23.5%

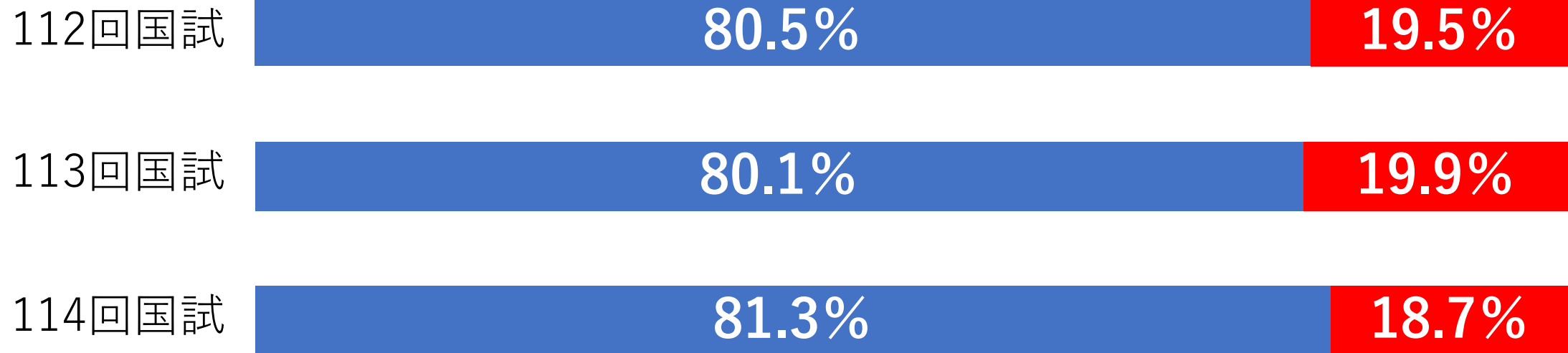
他の模試で
手一杯だから
38.7%

- ✓ 他の模試で手一杯
- ✓ 周囲の申込が少ない
- ✓ 難易度が高いと聞いた

→2018年度（113回）の
難易度はどうだったのか

国試の難易度

●正答率別の問題数の割合 青：正答率70%以上 赤：正答率70%未満



国試の難易度と比較した場合のメディックメディア模試の難易度は？



国試とメディックメディア模試の正答率を比較

●正答率別の問題数の割合 青：正答率70%以上 赤：正答率70%未満

2018年度

2018年
MM模試



113回国試



わずか1年で
国試に近い難易度に！

2019年度

2019年
MM模試

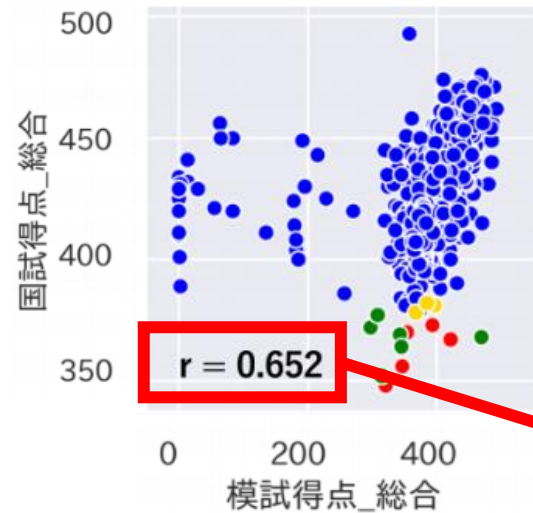


114回国試



2019年度メディックメディア模試と114回国試の相関

2019年度



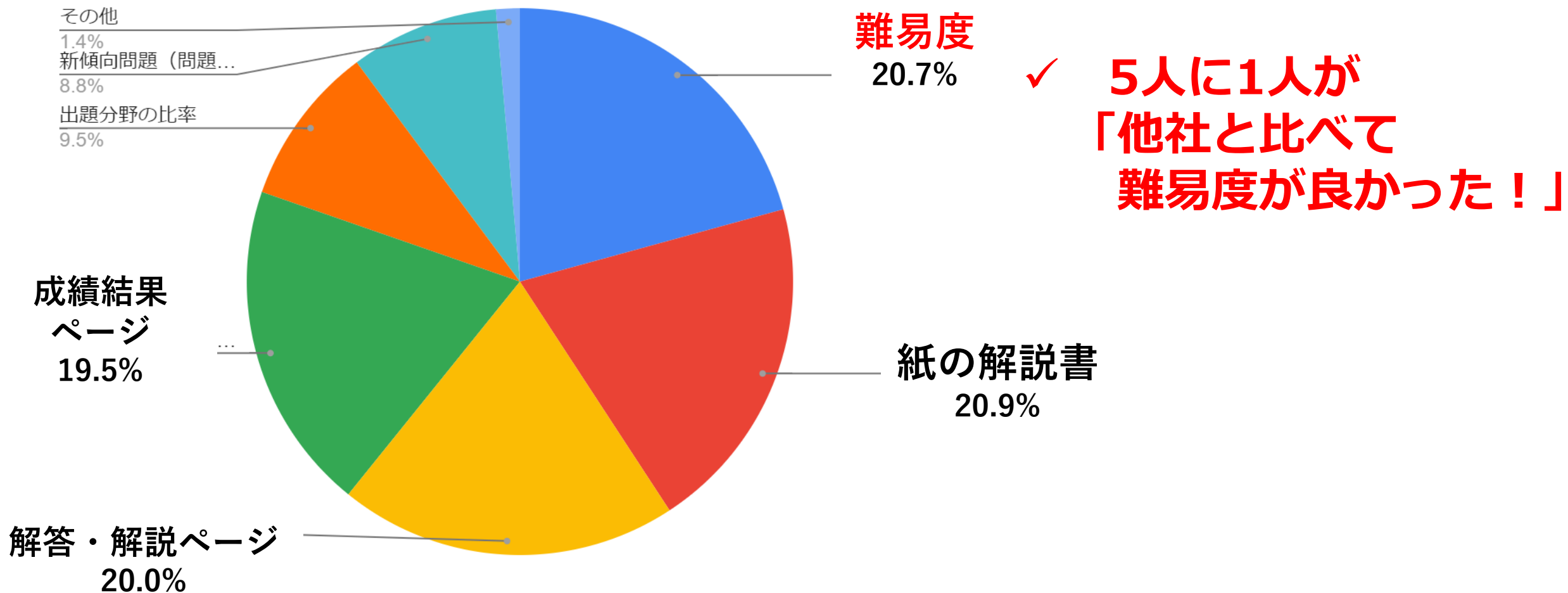
相関係数の値と相関（目安）	
相関係数 r の値	相関
$-1 \leq r \leq -0.7$	強い負の相関
$-0.7 \leq r \leq -0.4$	負の相関
$-0.4 \leq r \leq -0.2$	弱い負の相関
$-0.2 \leq r \leq 0.2$	ほとんど相関がない
$0.2 \leq r \leq 0.4$	弱い正の相関
$0.4 \leq r \leq 0.7$	正の相関
$0.7 \leq r \leq 1$	強い正の相関

- ・ 114回受験生の採点結果と、メディックメディア模試を紐づけ
- ・ 国試本番と模試の相関係数は**0.65**
- ・ CBTと国試の相関係数が**0.68**なので、それに近い結果となった

国試本番の結果を占える模試として、ご期待ください

114回受験生に聞いたアンケート結果

Q. 他社と比べてメディックメディア模試の良かったところは？



まとめ

難易度について（2019年度の結果から）

- 国試本番に近い割合の正答率の問題を提供
- 国試本番との高い相関係数
- アンケート回答で5人に1人が「難易度が他社に比べて良かった」

内容・機能について

- WEB復習機能がスゴイ
- QBオンライン・イヤードット・病気がみえとリンク
- Dr.コウメイの解説動画が見られる

目次

1. 先輩の声、メディックメディア模試の特長

2. 模試申込者 限定特典のご案内

模試申込者 限定特典

- 1) 10月配信 : **114回国試の割れ問を動画で解説**
- 2) 11月配信 : **113回国試の割れ問を動画で解説**
- 3) 12月配信 : **112回国試の割れ問を動画で解説**
- 4) 2月配信 : **「直前Assist」の割引クーポン**
(4,000円 → 2,000円に)

※特典の配信時期や視聴方法については変更の可能性があります

mediLinkコース上で追加される！
(Dr.清澤・Dr.盛永・Dr.さとみな)

提供コース一覧

すべて 国試向け



Q-Assist
お試し版

Q-Assist

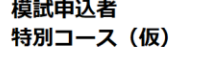
全30動画 (1動画約10分)



Q-Assist
内科・外科
解剖生理・疾患解説編

Q-Assist 内科・外科 (解剖生理・疾患解説編) 【QB購入者限定】

全1動画 (1動画約10分)



**模試申込者
特別コース (仮)**

模試申込者 特別動画

全1動画 (1動画約10分)

2月配信予定の
直前Assistの
割引クーポンがもらえる！



直前Assist

商品コード : 20006

113回国試に挑む受験生に送る、Dr.盛永 & Dr.清澤の超直前対策講座。学生さん1人では得にくい「現役医師の視点」で、直前に伝えたい情報を厳選して配信します。

発売日: 2019年1月15日
販売終了: 2019年2月8日
視聴期間: 2019年2月4日 ~ 2019年2月10日
コマ数: 2~3コマ (1コマ40分) (予定)

学習スケジュールの提案

申込時点から見られる
「**割れ問解説動画**」
→直近3回分の国試をサポート

充実したWEB検索機能による「**自分の弱点・苦手科目に絞った**」問題演習

復習サポート（**イヤernote、QBオンラインへのリンク**）+直前Assistの割引クーポン

直近3回国試の
割れ問動画

メディック模試

直前講座の
クーポン

10月 11月 12月 1月 2月 国試

模試の申込時点から、過去問題・予想問題・復習教材で、直前期の勉強を徹底的にサポートします。

WEB INFORMAで
去年の模試の問題と解説動画を公開中！

さらに、Youtubeで
Dr.清澤&Dr.コウメイによる
2019年度模試の講評動画を公開中！

詳しくはYoutubeで
「**MM模試**」で検索！

さまざまな媒体で情報を発信中！

大好評だった2019年度の模試をDr.清澤・Dr.コウメイが語る

2018年のリリースから今年で3年目になりますが、昨年実施した模試の内容が受験された先輩に大変ご好評をいただきました。

その理由の1つに、新たに制作に関わった「Dr.コウメイ」の存在があります。詳細は、Q-Assist講師・Dr.清澤との対談動画をご覧ください。



いかがでしたでしょうか。
この動画を見ても、「メディックメディア模試で大丈夫？」「直前期の模試としてホントに適切なの？」と迷われる方も多いでしょう。そんな皆さんのために、「メディックメディア模試」と「114回国試」を比較してみました。